



Sustainable Beauty Salon Project

ビューティサロン様向けハンドブック

チェックリスト・ステッカー利用のためのガイド



Rakuten
BEAUTY

Ver.1



気候変動への対策や生物多様性の保全に向けては、暮らし、ライフスタイルの分野における取組が不可欠です。そうした中、国民の生活に密接に関わる美容業界において、本ハンドブックを作成し、サステナブルサロンの推進に取り組んでおられる東京都美容生活衛生同業組合並びに楽天ビューティの皆さまに敬意を表します。環境省としても、企業の脱炭素経営の支援や、国民・消費者のライフスタイル転換を目指す取組である「デコ活」等を通じ、皆さまの取組を後押ししてまいります。今後、美容業界においてサステナブル経営がますます浸透することを期待します。

朝日 健太郎
環境大臣政務官



美容師として、私たちは人々の美を追求するだけでなく、地球の環境、美しさを保護し、維持する責任があると信じています。SDGsは持続可能な未来を築くための貴重なガイドです。私たちはこれを美容業界に広め、次世代に美しさを受け継ぎ、環境と社会に良い影響を与えることを選択します。サステナブル・ビューティ・サロンプロジェクトに参加し、私たちのスキルを活かしながら、SDGsの目標達成に向けた積極的な取組を行い、その具体的な行動が私たち自身の成功に繋がることを信じています。一緒にSDGsを推進し、美容業界とお客様と共に持続可能な未来を築きましょう。

村橋 哲矢
東京都美容生活衛生同業組合 専務理事



持続可能な社会を目指すサステナビリティやSDGsの取り組みは、昨今様々な業界で広がっています。お客様の意識も確実に変化しており、サロンのサステナブルな取り組みへの支持が高まってきていると強く感じております。我々楽天ビューティは、これまでサロン様の経営サポートを通じて美容業界に携わって参りましたが、昨今のサステナビリティに関わるお客様のニーズをとらえ、美容業界におけるサステナビリティの取り組みを推進していくことを通じて、美容業界のさらなる発展に貢献していきたいと考えております。

永田 紘介
楽天グループ株式会社
楽天ビューティ General Manager



はじめに

p.1

美容 × サステナビリティを知る

p.3 - 4

- サステナビリティとは
- サロンにとってのサステナビリティ

サステナビリティの取り組みを始める

p.5 - 19

- チェックリストについて
- 項目の優先度
- チェックリストの概要
 1. 自然
 2. エネルギー
 3. 人権
 4. 職場環境
 5. 社会貢献
 6. お客様

ツールを活用する

p.20

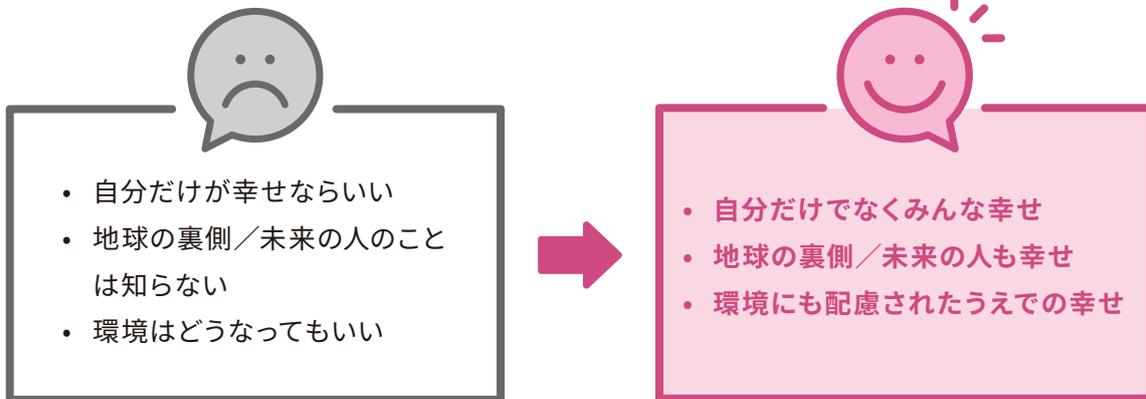
- ステッカー申請基準
- 申請ステップ

FAQ

p.21

サステナビリティ そもそも、サステナブルな世界って？

最近よく耳にする「サステナビリティ」「サステナブル」という言葉。
シンプルに言うと、『**今も、未来も幸せな状態**』を意味します。



というような見方に転換していくことが、サステナブルな世界を作る第一歩。
今後、国と共に、個人や企業・社会全体が考えていくべき大切なトピックになっています。

サステナブル※

= 持続可能

将来の世代が必要とするものを損なわずに、
現在の世代の要求を満足させる状態。

サステナブルディベロップメント※

= 持続可能な開発

将来の世代の要求を満たしつつ、
現在の世代の要求も満足させるような開発。

※1987年 国連環境と開発に関する世界委員会（ブルントラント委員会）による定義

SDGs とサステナビリティ

(名) SDGs: Sustainable Development Goals

2015年に国連で採択された2030年までに世界全体での実現を
目標とした17の目標。

サステナブルな世界を実現するための設計図です。



美容 × サステナビリティを知る

私たちがサステナビリティに取り組む必要性について、もう少し具体的に考えみましょう。

サステナビリティに取り組む背景には

先ほど説明したような様々な環境・社会問題がありますが

もう少し身近に**サロンに関わる問題**としてとらえると、このように整理することもできます。

リスクの 低減

皆さんがお客様だと想定した場合、例えば「従業員の方にお給料をきちんと支払っていない」「深夜残業が常態化している」「ゴミを分別していない」... そんなサロン様を利用したいと思えるでしょうか。このような状況が明るみになった場合、レビューの低下や売り上げ減少、炎上などのリスクがあります。リスクを未然に防ぐためにもサステナビリティに取り組むことは重要だと言えます。

機会の 創出

環境課題や人権尊重などの社会課題に真摯に向き合い、サステナブルな経営をしているサロンと認識されることは信頼感につながります。

新規顧客やリピーターの獲得、新たな取引先の拡大も見込めます。

それらの新しい接点が増えることで、イノベーション創出の期待もできます。

長期的な ビジネスの 存続

サロン様は従業員の方がいるからこそ継続して営業できますが、最近では働きやすさや社会への配慮を入社基準にする若者も少なくありません。また、企業を取り巻く法規制も整備され、法令順守が長期的なビジネスに必要なことは明らかです。

サステナビリティに取り組むことは、これらに対応することにつながり、また自分たちのサロンだけでなく業界全体で取り組むことにより業界の信頼性・存在価値を高めることにもつながります。

サステナブル・SDGs への関心が高まる中、積極的に活動に取り組み、お客様をはじめ周囲から選ばれる存在になっていく必要があります。

そこで今回、サロンの皆様がサステナビリティに取り組む後押しとして、**サステナブル・ビューティ・サロン プロジェクトチェックリスト及びステッカー**を作成しました。
詳細は次のページ以降でご説明いたします。

サステナビリティの取り組みを始める

チェックリストは、**6つの大項目**と**14の小項目**で構成されております。

14個の小項目に紐づく形で**43個の項目**がございます。

大項目	小項目	内容
自然	廃棄物の削減	消耗品の使用削減、パッケージフリー、資源ごみなどの廃棄物削減
	水資源の使用節約、排水の配慮	節水、排水の水質改善
	森林や生き物への配慮	環境汚染や生物多様性破壊につながる原材料の使用停止、環境保全につながる製品の利用
エネルギー	持続可能なエネルギーの使用	省エネ、再生可能エネルギーの使用
	気候変動への対策	CO ₂ 排出量の測定、削減
人権	人権の尊重	差別・児童労働・強制労働の防止、結社の自由の尊重、マイノリティ配慮
	女性やマイノリティの活躍	女性やマイノリティが働きやすい環境づくり
	多様性の尊重	すべての人が利用しやすい環境づくり
職場環境	労働条件の改善	育児休業の取りやすさ、正規雇用、スタッフとの対話、働きがいの促進
	労働安全衛生の確保	スタッフの疾病・体調不良の予防、健康増進、スタッフに優しい薬剤の使用
	育成・研修の実施	スタッフのキャリアアップ支援、キャリア支援
社会貢献	地域貢献	周辺地域とともに発展するための活動
	社会貢献活動	寄付活動、ボランティアカットなど社会の発展貢献活動
お客様	お客様の安全・安心の確保	苦情問い合わせ窓口の設置および解決、持続可能な消費の提供、顧客プライバシーの配慮、情報開示の正確さ、顧客の健康に配慮した原材料使用

サステナビリティの取り組みを始める

43 個の項目は**優先度別**に分けられています。

何から始めたらいいかわからない・・・

そんなサロン様は「**最優先項目**」から取り組みを始めましょう。



Basic

- 人の命や健康被害に関わる取り組み
- 法令や自治体のルール順守に関わる取り組み



Intermediate

- サステナビリティに向けた自発的な取り組み
(例：方針を自主的に作成している、商品や設備を導入している等)



Advanced

- 一般化されていない、先進的な取り組み

チェックリストは、株式会社クレアンの監修を受けております

株式会社クレアンは、サステナブルな社会の実現を目指し、サステナビリティのコンサルティングおよびレポート、対話の支援をしています。企業・市民・政府が協力して持続可能な社会を実現できるよう、本業を通じて挑戦を続けています。



自然

私たちは日々生活する中で様々なものを消費します。
これが廃棄物として処理されていますが、その量が世界中で問題になっています。

日本では廃棄物を処理する際には焼却処理が主な処理方法ですが、
焼却は多くの CO₂ を排出します。
このため、廃棄物を削減することは自然へ配慮することにつながります。

3R

リデュース（廃棄物の発生抑制）

リユース（廃棄物の再利用）

リサイクル（廃棄物の再生利用）

が推進されていますが、

**まず廃棄物を減らすには、ゴミになるものを出来るだけ使わない、
または使う量を減らす努力をするというアクションが効果を生みます。**



No	取り組み	優先度	解説
01	消耗品の使用削減（ペーパータオル等）に取り組んでいる		廃棄物を減らすにはまずはゴミとなるものを減らすことです。そのため、サロンでペーパータオル、ティッシュなどの消耗品の利用を減らしたり、チラシなどをデジタル化で代用したりするなど廃棄物を削減することが必要です。消耗品の削減やそもそも使用しない工夫（デジタル化、工程の削減など）をしていればチェックできます。
02	ペーパーレス化に取り組んでいる（電子カルテ、電子書籍等）		紙資源の節約は、森林破壊の削減につながります。配布資料のデータ化、カルテの電子化などに取り組んでいれば、チェックできます。
03	パッケージがされていない、または削減されている備品を使用している		どうしても消耗品になってしまう備品は存在します。そういった備品に関しては、パッケージがないものや薄くされたものを選ぶことで廃棄物削減につながります。備品においてパッケージがないものまたは削減されているものを選んでいればチェックできます。
04	ゴミの分別を行政ルールに沿ってしている、分別用のゴミ箱を設置している		どのように工夫しても廃棄物は出てしまいます。しかし出た廃棄物も分別をしっかりとすれば、リサイクルすることが可能で廃棄物を減らすことができます。そのため、ゴミの分別を徹底することも廃棄物削減につながります。店舗内で、行政ルールに基づき廃棄物の分別をしっかりと行っていればチェックできます。
05	リサイクル素材のものを使用している		リサイクル素材の利用を促進すると、新たな資源を消費せずに済み、貴重な資源やエネルギーを保護できます。備品や商品の容器（シャンプーなど）にリサイクル素材のものを選択していれば、チェックできます。
06	廃棄物の量を計測・管理し、削減をしている		廃棄物を減らすには、まずはどれだけ廃棄物が出ているのかが見えるようにすることが大切です。そのため廃棄物の量を量ることが重要です。ゴミの削減のために継続して廃棄物の重さや袋の数を記録していればチェックできます。
07	廃棄を減らすためのルールや方針を設定している		廃棄物を減らすためには、スタッフ一人ひとりの認識を合わせる効果が有効です。そのため明文化されたルールや方針をつくるのが大切です。会社または店舗として、廃棄を減らすためのルールや方針があればチェックできます。
08	水使用量を計測し削減を心掛け、節水技術を導入している		サロンでは洗髪などに多くの水を使います。そのため、節水に積極的に取り組むことが重要です。節水のシャワーヘッドを利用する水回りの工夫や、洗剤をできる限り削減するなど節水の工夫をしていればチェックできます。また、水使用量を減らすには、まずはどれだけ水を使用しているのかが現状を把握し、目標設定をして結果を振り返ることが大切です。
09	排水の際の水質をコントロールする技術を導入している		サロンではカラーリングなどにあたり化学物質を排水します。そのため、排水における化学物質量を減らすことが大切です。パーマ液やカラー材などの化学物質を浄化してから排水に流すなどの水質コントロール技術を使用していればチェックできます。
10	製造メーカーが製造工程で環境汚染を防止したり、アニマルウェルフェアに取り組んでいる製品を使用している		製造工程で、動植物への悪影響を生み出す物品も多く存在します。そのため、利用している物品のメーカーがその製造工程などで環境や生物へ配慮していたり、環境保全活動していたりすることも自然を守るにつながります。環境に負担をかけない原料と製法、流通をしている消耗品、またアニマルウェルフェアに配慮したシャンプーや薬剤を選んでいればチェックできます。 * 生物多様性保全について審査・認証を受けた「エコラベル」の例として、紙製品なら FSC 認証、シャンプーなどパーム油を使用しているものなら RSPO 認証があります。

エネルギー

石炭・石油・天然ガスなど
私たちが頼ってきた化石燃料のエネルギーには限りがあり、
またそれを使用することで多くの温室効果ガス、CO₂を排出し気候変動を加速させています。

美しい地球環境や、人や生き物の豊かな暮らしをいつまでも守るため、
CO₂を多く排出する化石燃料に頼らずに発電する
太陽光・風力・バイオマスなどの
再生可能エネルギーへのシフトが求められています。

また、当たり前のことですが
消費する電力を少なくすることも私たちができることの一つです。



No	取り組み	優先度	解説
11	省エネ機器や省エネ製品を導入 (LED ライトへの切り替えなど) している		発電する際には CO2 が発生します。そのため、できるだけ電力を使わないライトや省エネ性能が高いドライヤーなどを使用することは気候変動対策になります。店舗や事務所の電球を省エネの LED ライトに切り替える (LED 比率の目安: 店舗内照明の 80% 以上)、機材を省エネのものに切り替えるなどの対策を行っていただければチェックできます。
12	再生可能エネルギー由来の電力を使用している		利用する電力を再生可能エネルギー由来のものにする場合、発電時の CO2 発生量が削減され気候変動対策になります。再生可能エネルギーの事業者と契約していただければチェックできます。
13	電気の使用量を計測・管理し、削減をしている		電気使用量を減らすには、まずはどれだけ電気を使用しているのか現状を把握し、目標設定をして結果を振り返ることが大切です。電気使用量の削減のために継続的に電気代の明細を保管管理していただければチェックできます。
14	CO2 排出量を計測・管理し、削減をしている		CO2 排出量を減らすには、まずはどれだけ CO2 の排出をしているのか現状把握し、目標設定をして結果を振り返ることが大切です。CO2 排出量の削減のために継続的に CO2 排出量を計算し、管理していただければチェックできます。*CO2 排出量は電気使用量などから計算が可能です。

人権

国連が採択した SDGs の原則が“地球上の「誰一人も取り残さない」”であるように、自分以外の様々な立場にいる人たちの権利を尊重することが求められています。

サロンでもスタッフに対しての人権尊重と お客様に対しての人権尊重が存在します。

まず人権を考えるときにはそれぞれの多様性を尊重すること、
サロンがそれを方針として明確にすることが重要です。

そしてスタッフがお客様に対してだけでなく、
他スタッフに対しても差別やハラスメントを起こさないように研修をすること、
万一スタッフが不服に思った際には相談できる窓口や体制を整えることも重要です。



No	取り組み	優先度	解説
15	スタッフ、お客様すべての人の多様性を尊重する方針がある		会社の姿勢を示す方針の中で、人権の尊重に触れていることは、安心して働くことができる一つの指標です。すべてのスタッフとお客様の人権を尊重することを方針として定め、関係者に伝えていけばチェックできます。
16	差別やハラスメントについてのスタッフ研修を実施している		2022年4月1日からすべての企業を対象に「パワハラ防止法」が施行され、ハラスメント防止措置が義務化されています。法律を守ることはもちろん、スタッフを守り、その能力を十分に発揮してもらうためにもハラスメント対策は欠かすことができません。差別やハラスメントについての研修を毎年1回以上実施していれば、チェックできます。
17	スタッフの結社の自由・団結権を尊重する		結社の自由とは、誰でも団体を結成できる権利で労働者に保証されたものです。そのため、雇用主はスタッフのこの権利を守ることが必要です。会社として以下のような対応をしていけばチェックできます。 <ul style="list-style-type: none"> 労働組合への加入や正当な労働組合活動などの労働者の結社に干渉しない すべての労働者が自ら選択する労働組合を結成したり、これに加入したりすることを認める 反組合的な差別待遇を行わない
18	製造過程で人権侵害につながっていないシャンプーや薬剤などを使用している		世界には約1億6千万人の児童労働者（5～15歳）がいます。シャンプーなどの原材料に使われるパーム油の栽培地でも児童労働をはじめとする人権侵害が問題となっています。そのため、シャンプーなどの製品を製造する過程で人権侵害が起こっていないことを確認することが大切です。製造過程で人権侵害が起こっていないとメーカー保証されているシャンプーや薬剤を使用していればチェックできます。
19	働きやすくキャリア形成しやすい環境づくりを行っている		出産や育児を理由に仕事を離れていた女性が再就職を望んでいるにも関わらず、思うように復帰できない状況にある女性が多いことがわかっています。そのため特に、時短制度等の、フレキシブルに勤務時間や勤務日を選択できる制度は大切です。そのような制度を整えていて、利用実績もあればチェックできます。
20	マイノリティ（障がいのある方や外国籍の方、LGBTQ+当事者など）も、働きやすくキャリア形成しやすい環境づくりを行っている		障がいのある方や他国籍の方、LGBTQ+などマイノリティへの配慮がある職場では、スタッフが職場で悩みや意見を言いやすく、またハラスメントや差別的な言動があっても誰かが指摘できるなど円滑な人間関係を築くことができます。結果、働く意欲が向上し、生産性の向上にも貢献します。マイノリティへの配慮が結果的に、スタッフ全員にとっての働きやすさ、企業の持続的な発展につながっていきます。マイノリティ（障がいのある方や他国籍の方など）も働きやすくキャリア形成しやすい制度を整えていて、制度の利用実績があればチェックできます。
21	すべての人が利用しやすい環境づくり（バリアフリー等）を行っている		障がいのある方は身体的、精神的な理由から、サロンに行くこと自体のハードルが高くなってしまふことがあります。段差をなくす、スロープを設置するなどバリアフリーの環境を整備することをしていけばチェックできます。
22	LGBTQ+をはじめ、多様な価値観を尊重してサービスを提供している		出身地や性的指向・性自認により、美容に関しても多様な価値観が存在します。そのため、男性らしさ、女性らしさなど、ステレオタイプのある髪型や身なりを押し付けないようにする必要があります。スタッフが価値観の多様性に基づいて配慮ができるように工夫（研修、多様なサンプルの作成など）していればチェックできます。
23	外国語での対応をしている		日本語が使えない場合、外国籍の方がサロンに行くハードルが高くなってしまふことがあります。そのため、多様な言語に対応することも大切です。日本語が使えなくてもサロンを利用できるような工夫をしていけばチェックできます。

24	宗教的配慮（ムスリム女性への間仕切りなど）を行っている		<p>イスラム教徒（ムスリム）の女性は人（男性）に顔を見せてはいけない、という戒律があり、サロンを探すのが難しい事情を抱えている方も存在します。ムスリム女性への間仕切りなど、宗教的配慮からサロンの環境を整えていればチェックできます。</p>
25	赤ちゃんや子ども連れのお客様でも利用しやすい環境をつくっている		<p>赤ちゃんや子ども連れでは、利用できるサロンが少なく、サロンに行くハードルが高くなってしまいます。キッズスペースや託児所が備わっていたり、お子さま同伴可能などの環境を整えていたりすればチェックできます。</p>

職場環境

働くスタッフが、未来のサロンを作り上げていくといっても過言ではありません。

スタッフの意欲・挑戦や希望を集約し、研修含めその挑戦の場を提供することは
サロンの持続可能な発展・経営につながります。

**スタッフの働きやすさ・働き甲斐を促進するために、
育休等の制度を整えていること及び
制度を使える環境があること、
健康被害を含めた体調面の管理監督ができていることも重要です。**



No	取り組み	優先度	解説
26	正規雇用を促進している		非正規雇用は、手当や福利厚生などの待遇面で正規雇用よりも劣ることが多いことに加え、解雇しやすく雇用側にとって都合よく利用されるケースが指摘されています。そのため、正規雇用のスタッフと同一の労働であれば、正規雇用に切り替えることが推奨されています。可能な限りスタッフの正規雇用を推進していればチェックができます。
27	公正な賃金を支払い、サービス残業をなくしている		(1) 賃金を著しく低く設定している場合や、雇用形態が違うことによる差別があると、スタッフの生活が成り立たなくなってしまう。最低賃金や同業者の賃金水準とかけ離れていないことを確認した上で、同一労働をするものが正規・非正規による差別が行われていない賃金体系を整理することが必要です。 (2) サービス残業は、賃金の支払いを受けずに時間外で労働している状態です。サービス残業は、法令で禁止されている給与未払いにもなりえるためしっかりと対応しなければなりません。スタッフの勤怠を管理し、時間外労働に関して給与を支払っていることが確認することが必要です。上記の(1)(2)どちらも対応できていればチェックできます。
28	産休・育休をすべての人が取得しやすい環境づくりを行っている		産休や育休を安心して取得できる環境であるかどうかはスタッフがキャリアを続ける上で重要です。男女問わず産休・育休の取得がしっかり認められており、休職期間終了後と同じ条件で復職することができていればチェックできます。
29	スタッフ同士の対話を促している		雇用主、スタッフそれぞれが職場に求めることは、その時々状況により変化することがあります。そのため、職場内でお互いに意見を伝える場が必要です。雇用主・スタッフがそれぞれの労働条件や職場環境に対して積極的に意見交換をしていればチェックできます。
30	働きがいを大切にしている（希望する挑戦ができる、仕事に誇りを感じられる、など）		より良い職場をつくるには、労働条件の良さ・働きやすさだけでなく、やりがいも重要です。そのため、スタッフが仕事に誇りや意欲を持てるようにする必要があります。経営理念の共有、日々の業務への定期的なフィードバック、新たな挑戦の推奨など、働きがいを大切にそれを高める取り組みをしていればチェックできます。
31	就業規則を明文化している		就業規則は、雇用主とスタッフの間における、労働時間や賃金など雇用に関するルールを定めたものです。双方で確認・合意が取れるようになっていなければ、どちらかが不利益を被る可能性が高くなります。就業規則を作り、スタッフが閲覧できるようにしていればチェックできます。
32	業務上発生するスタッフへの健康被害を予防するための対応をしている (ネイルの粉塵防止、腰痛予防、メンタルヘルスクエアの推進、スタッフの肌に配慮したシャンプー・薬剤の使用など)		サロンでは、手荒れや腰痛、ネイルの粉塵による病気など、業務上における健康被害が発生する可能性があります。そのため、サロンでもスタッフの健康に配慮する必要があります。スタッフの健康に資する設備・備品・取り組み（集塵機、体に優しいシャンプー・薬剤、ストレッチの推奨など）を積極的に導入していればチェックできます。
33	スタッフの長時間労働の防止や休憩時間の確保などに取り組んでいる		労働基準法で定められる労働時間（1日8時間・週40時間・残業が必要な場合は月45時間・年360時間）と休憩時間（6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は1時間以上）を基本とし、さらに積極的に長時間労働の削減に取り組んでいればチェックできます。
34	スタッフのスキルアップを支援する制度がある		サロンのスタッフが技術を上げるためには通常業務だけでなく、研修等の時間が重要になります。そのため、就労時間内の研修制度が求められます。外部研修参加への費用負担、社内研修制度の整備などを行っていればチェックできます。 * 本項目に、業務時間外でのサロン内での技術指導は含まれません。
35	スタッフのキャリア形成について相談できる体制を作っている		スタッフが長期的にキャリア形成を行うためには、スタッフが様々なアドバイスを求めることができる仕組みを整えることが大切です。定期的なキャリア面談やメンター制度など、積極的なスタッフのキャリア形成支援を行っていればチェックできます。

社会貢献

私たちは、全員が社会を構成する一員です。
そのため、ひとりひとりがこの社会をより発展させ、豊かにしていく責任を担っています。

周辺地域とともに発展するための活動をすることで、
地域へ貢献していくことが可能です。

例えば、
地域コミュニティからの採用、
地域コミュニティへの参加、
地域生産の薬剤使用やドリンクのお客様への提供、
地域でのイベントやゴミ拾いなどを行ってみましょう。



No	取り組み	優先度	解説
36	店舗の周辺地域から採用している		雇用は地域経済活性化のために重要なテーマの一つです。そのため、サロンの所在地域から積極的に採用をすることは地域発展の貢献につながります。所在地域周辺からスタッフを積極的に採用していればチェックできます。
37	店舗の周辺地域で作られたものを極力使用している		地産地消を促すことは地域貢献につながります。そのため、サロン内で利用するものやサービスを地域の会社から購入することは地域の発展に求められます。サロンで利用するシャンプーなどの備品や、ホームページの作成などを、地域の会社に依頼していればチェックできます。
38	ボランティアなどの社会貢献活動を行っている		社会貢献活動に参加することも社会課題を解決する方法の一つです。店舗や会社としてボランティア活動をしている、または、スタッフにボランティア活動を行うための支援（活動費の支援など）をしていればチェックできます。
39	収益の一部や物資などを社会課題を解決する団体に寄付している		寄付することも社会課題を解決する方法の一つです。収益の一部や物品など（ヘッドネーションなど）を社会課題を解決する団体に寄付していればチェックできます。

お客様

インターネット上でサロンを探すことも増えている昨今、
お客様のプライバシーを守ることはもちろん、
サロンから正確な情報を発信しお客様へ誇大な情報や誤った情報を伝えないこと

そしてご来店いただいた際も、安心なサービスを提供できるよう、
**空気清浄等含めたお客様の健康に配慮した店舗環境の構築および
サービスへの声を拾える仕組みを整えておくことが重要です。**

楽天ビューティに掲載することで、
お客様の声を積極的に回収し改善することも可能です。



No	取り組み	優先度	解説
40	お客様からの声を積極的に聞き、改善につなげる体制がある		お客様が改善を求める際、直接施術担当の方に伝えるのは難しいことがあります。そのため、メールや電話などで改善・苦情を伝えられる窓口が必要です。お客様が改善・苦情を伝える問い合わせ窓口を設置し、その内容に対応を行っていただければチェックできます。
41	お客様のプライバシーを保護している (個人情報やカウンセリング情報の適切な管理など)		サロンではお客様の住所や電話番号をはじめ個人情報を扱いますが、外部に漏れた場合大きな問題になります。そのため、顧客プライバシーのしっかりとした保護が重要です。お客様の情報を集める際に利用目的を伝え、集めた情報に関して管理し、目的内の利用にとどめることを行っていただければチェックできます。
42	正しく誠実な情報発信を行っている		ホームページなどで虚偽の記載があったり、大げさな表現になったりしている場合、お客様に間違った情報が伝わり問題となることがあります。そのため、正しい情報発信が必要になります。ホームページや店舗広告などで、虚偽や誇張表現がないことを確認していただければチェックできます。
43	お客様の安全に配慮した環境づくりをしている (壁紙にホルムアルデヒドを使用していない等)		サロンの壁紙などの内装から毒性のあるホルムアルデヒドが発散されている場合、対策が必要です。しっかりと換気をしている、空気清浄機を使うなどして、空気中のホルムアルデヒドの対策をしていただければチェックできます。

ツールを活用する

サロン様がサステナビリティに取り組む際のサポートツールとしてステッカーをご用意しました。
ぜひ積極的にご活用下さい。

ステッカー申請基準

審査基準は公表しておりません。

申請の最低基準は、**最優先項目を 9 個以上、かつ優先項目を 12 個以上**を満たしている必要があります。



ステッカー申請ステップ

STEP 01

チェックリスト&誓約書をダウンロードし、 申請基準を満たしているか確認する



- サステナブル・ビューティ・サロン プロジェクトチェックリストをダウンロードして内容を確認し、各項目の取り組み状況を確認する
- チェックした項目数が申請基準を満たしていることを確認する
- 誓約書の内容を確認し、同意いただける場合、署名・捺印する

ダウンロードはこちら：<https://r10.to/hYXkXJ>

STEP 02

書類を郵送 または メールで送信する

- 書類 2 点（チェック済みのチェックリスト、署名・捺印済みの誓約書）を BA 東京へ提出する

BA 東京にて審査

（審査には概ね 1 ヶ月いただいております）

STEP 03

BA 東京から審査結果の通知を受け取り、 ステッカーを掲示する

- 審査を通過されたサロン様に、ステッカー（および電子データ）をお送りします
- 定期的にチェックリストを見直し、少しずつレベルアップしていただけますと幸いです



郵送先

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-56-4
BA 東京 サステナブル・ビューティ・サロン プロジェクト 宛

メール送信先

info@beauty-city.com

? ステッカー・ロゴ利用のルールはありますか？

表現方法

- ・ 「私たちはサステナビリティに積極的に取り組んでいます。」以外の表現は禁止しております。

掲示可能箇所

- ・ サロン内・壁、入口等（お客様にわかるような場所に掲示ください）
- ・ ウェブサイト、SNS
- ・ 広告、ポスターなど

その他、以下のルールを厳守してください

- ・ ロゴ、ステッカーの複製は禁止です。
- ・ ステッカー・ロゴ取得後も定期的にチェックリストを見直していただき、少しずつレベルアップに取り組んでいただけますようお願いいたします。
- ・ BA 東京や楽天ビューティが不定期に現場を確認する場合がございます。

? 誰がステッカー・ロゴを申請できますか？

申請時に BA 東京または楽天ビューティに登録されているサロン様が対象となります。申請は店舗単位となります。

? 費用はかかりますか？

費用はかかりません。

本プロジェクトに関するお問い合わせ先

東京都美容生活衛生同業組合（BA 東京）サステナブル・ビューティ・サロン プロジェクト

<https://www.beauty-city.com/sbsp/>

電話番号：03-3370-2131（営業時間：平日 9:00~17:00）

Email : info@beauty-city.com

Fax : 03-3379-0160

Web : <https://www.beauty-city.com>

